

岡谷工業高等学校（全日制）	
設置学科（コース）	工業科



I スクールミッション（期待される社会的役割）

地域のものづくりを支える工業高校として、地域・産業界との連携による体験的学習に取り組み、実践的な教育とキャリア教育の充実を図ります。また、「ものづくり教育」を通して、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成するとともに、一社会人としての素養や人格の形成を育み、地域はもとよりグローバルな視点を持った、国内外で活躍できる技術者・研究者の育成を目指します。

II 「3つの方針」（スクール・ポリシー）

「諏訪圏から世界へ」 地域を牽引する工業高校として、一社会人としての素養や人格の形成を育み、グローバルな視点を持った、国内外で活躍できる技術者・研究者の育成を目指す高校です。

1 生徒育成方針

(1) 主体性

- ・工業教育や「ものづくり」を通して専門知識や技術を身に付け工業の発展に貢献できる力を育てます。
- ・自ら考え試行錯誤しながら課題を解決できる力を育てます。

(2) 探究力

- ・企業・大学との連携事業に積極的に取り組み、最新のテクノロジーに柔軟に対応できる力を育てます。

(3) 表現力

- ・実験・実習での体験を通して、自らの発想力や表現力を発揮し「ものづくり」実践ができる力を育てます。

(4) 協働力

- ・5 S 活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）ができる人材を育てます。
- ・「特別活動」「課外活動」（部活動や個人としての社会体育、地域と連携する活動や留学などを含む）を通して、物事の多様性を認め協力して前進できる力を育てます。

(5) 人間力

- ・心豊かな人間性を養い、産業教育の発展に対し、自律的成長ができる人を育てます。

2 教育課程編成・実施方針

(1) 主体的な学び

- ・各教科の授業と実習では、課題解決へ向けて対話的で創造的に課題解決できる学習を実現します。
- ・キャリア教育を推進し、地域や外部団体等と連携した授業を展開します。

(2) 実践的・体験的な学び

- ・働くことや学ぶことの意義・目的を深く考え、コミュニケーション力の向上を図ります。
- ・ものづくりに関する知識や技術だけでなく、工業技術の変化に対応できるスキルを学びます。

(3)探究的な学び

- ・ものづくりに係わる諸課題の発見や新たな発想に結び付けられる学習を実現します。
- ・各H R教室にI C T (電子黒板)を完備し、学習する気持ち「スイッチ」が入る動機付けを支援します。

(4) 観点別評価

- ・シラバスにより評価の観点を示し、教員と生徒間で、相互に達成を確認し授業改善を行います。

3 生徒募集方針

(1)知識

- ・工業の基礎理論を学ぶために必要な基礎学力がある人。

(2)思考・表現

- ・物事を多面的にとらえ、自分の考えを論理的にまとめて表現することができる人。

(3)意欲

- ・工業の分野に興味を持ち、主体的・継続的な学びの姿勢で未知の領域にチャレンジしようとする意欲と熱意を有している人。

(4)主体性

- ・幅広い教養と高い専門性を得るために、自ら積極的に学び、考え、答えを導きだそうとする行動力を持っている人。